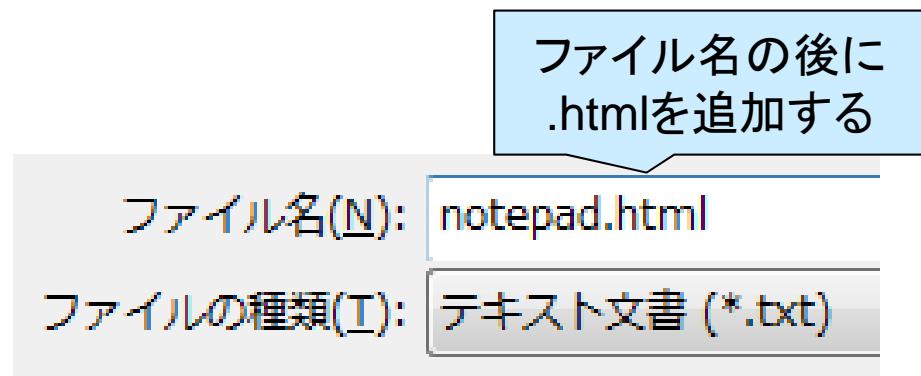


実習(1/4)

- メモ帳で左下のHTMLを書いてHTMLファイルとして保存し、ブラウザでHTMLファイルとして閲覧できるか確認する
 - 確認事項: ブラウザのタイトルバーにタイトルが出るか? 本文は?
 - 「タイトル」や「本文です」の文面は好きに変えてかまわない
 - 内容を追加してもかまわない
- 注意: 保存時にファイル拡張子を.htmlにすること(右下図)
 - ちゃんと設定できれば、ダブルクリックでブラウザが開きます

```
<html>
<head>
<title>タイトル</title>
</head>
<body>
<p>本文です</p>
</body>
</html>
```



実習(2/4)

- BlueGriffonを使い、ブラウザで見た時に以下のような形になるHTMLファイルを作成せよ
 - タイトル、見出し、段落を作ること
 - タイトルや見出しが「見出し」タグを使う形にせよ
 - 装飾は無しでかまわない



● 適当なサイズの見出し(飾り付けは適当)

適当な段落

- 適当な箇条書き1
- 適当な箇条書き2

実習(3/4)

- 作成したHTMLファイルを実習用サーバの自分(の名前)のページにアップロードして閲覧せよ
 - 閲覧用URL: <http://shimada0.itc.nagoya-u.ac.jp/literacy2016/>
 - 講義ページの「講義資料」の項目にリンクを設置してあります
 - アップロード用URLは、閲覧用URLのリンクとして存在
 - ユーザ名: パスワード:
 - ユーザ名とパスワードは板書にて伝達
 - 自分のメールアドレスの@の前の先のリンクが個人ページのため、選択してアップロード/閲覧を行う
 - 閲覧用ページはアップロードしたファイル一覧が出る
- 余裕があれば、手持ちのスマートフォン等からも閲覧してみる

実習(4/4)

- Wikiの自分の名前(メールアドレスの@より前の表記)のページに何か編集を加えよ
 - 実習用WikiのURL: <http://shimada0.itc.nagoya-u.ac.jp/wiki2016/>
 - 講義ページの「講義資料」の項目にリンクを設置してあります
 - ユーザー名とパスワードは前の実習と同じ
- 適当な見出しや箇条書きを書いてみるのがお手軽